

令和5年第1回北海道議会定例会 一般質問 開催状況  
(経済部経済企画局経済企画課)

開催年月日 令和5年2月27日

質問者 日本共産党 宮川 潤 議員

答弁者 知事

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>二 緊急経済対策に係る予算措置について</b> (宮川議員)</p> <p>次に緊急経済対策に係る予算措置についてであります。新年度骨格予算案では、中小企業等の原材料高騰や生活困窮者等への新たな支援はありません。</p> <p>東京商工リサーチによる昨年の道内企業倒産は、前年比で42%、198件増加しました。</p> <p>現下の経済状況は緊迫し、一刻の猶予もありません。価格高騰等緊急経済対策関係の予算だけでは不十分であり、骨格予算といえども道民と中小企業を守るために必要な支援を盛り込むべきではありませんか。お答えください。</p>	<p>(知事)</p> <p>緊急経済対策についてであります。エネルギーや原材料等の価格高騰の影響が長期化するとともに、今後予定される電気料金の値上げなどにより、道民の皆様のご生活や事業者の方々の経営環境が一層厳しくなることが懸念されるところであります。</p> <p>このため、道では、先般、物価高騰の影響緩和や子育て世帯への支援、需要喚起など、暮らしの安心や経済の活性化に向け必要と考える補正予算案を今議会の冒頭で提案し、議決いただいたところであり、当初予算案として提案している中小企業の経営力強化や販路拡大などとあわせ、市町村や関係機関との密接な連携のもと、道民の皆様のご暮らしや企業の経営への影響が緩和されるよう、各般の施策に迅速に取り組んでまいります。</p>